

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

( 夏期・一般選抜 ) 問題

専門科目 東洋・日本美術史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

成績

2025年度

## 大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

## (夏期・一般選抜) 問題

専門科目（東洋・日本美術史 専攻分野）

- 一、宗教美術を研究する上での問題意識と研究の目的について、自身の研究を踏まえた具体的な事例をあげながら述べなさい。

受験記号番号

受験記号番号	
--------	--

二、各設問の指示にしたがつて答えなさい。

問題1

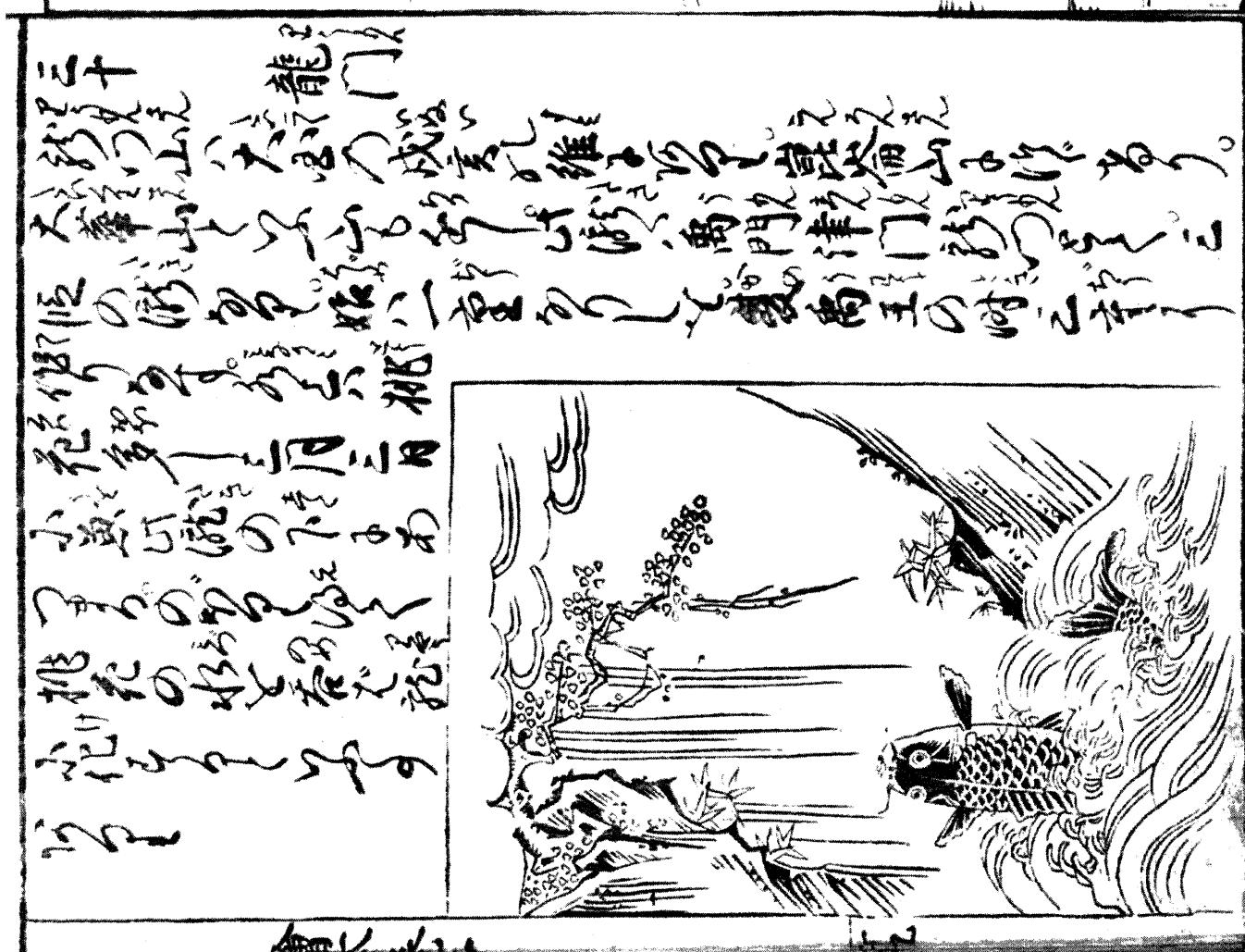
次の資料は、延久四年（一〇七一）五月十九日に天台山国清寺の石橋を訪れた成尋による『參天台山五合山記』の一節である。これを読み、現代日本語に訳しなさい。

十九日戌辰時。參石橋以茶供。羅漢五百十六  
 壱。以鉢真言供養。知事僧驚水告。茶八葉蓮華文ア。  
 五百餘杯有花文。知事僧合掌禮拜。小僧寔知羅漢出  
 現受大師茶供。現靈瑞也者。卽自見如知事告。隨喜  
 之淚與合掌俱下。

受験記号番号	
--------	--

## 問題2

次の資料は、長谷川等雲画『絵本宝鑑』(一六八八年刊)の「龍門」項である。金文(よりがなを含む)を現代通用の表記に書き改めなさい。



受験記号番号	
--------	--

二) 次の項目について略述しなさい。

A、五台山文殊信仰と美術

B、東大寺大仏

C、龍虎図

受験記号番号

תַּאֲלִיל

E' マニエリズム